資料 5
2010 年 2 月 4 日

2009 年　石狩海岸砂丘草原　車両走行調査状況

北海道大学大学院農学研究院　松島肇

利用は土・日・祝日に集中している。

2008 年に比べると１日あたり 10 台を超える日はなく少ないが、９月をピークに 11 月まで利用は継続して行われていた。また、走行台数は少ないものの、植生は回復していない。

＊車両を排除した試験区では、根茎が残された場所では植生の回復がみられたが、根茎が破壊されたエリアでは 1 年回復していない。

2008 年８月、調査区設置時点
車両の走行跡が確認できる

2009 年７月、同地点の 1 年後
ほとんど植生に覆われた

図１　植生回復試験地の様子（車両排除試験区）

2008 年 8 月、調査区設置時点
砂を搬入した直後の様子

2009 年 8 月、同地点の 1 年後
ほとんど回復していない

図２　植生回復試験地の様子（地形回復試験区）